



にこにこ通信



就学前乳幼児（0～5歳児）のおられる家庭の子育て支援を行っています。
ふれあいの場、出会いの場、学びの場として、たくさんの方に利用していただきたい
と思っています。ぜひ、みなさん気軽に、遊びに来て下さいね。



自由利用について

月～金曜・土（月2回） 午前9時～午後3時

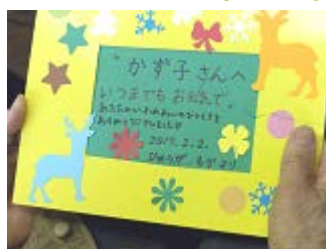
★自由に遊び来て下さいね。

いろいろな活動の写真

★田野口サロンとの交流★



ふれあいあそびやおしるこ作りを一緒に楽しみました♪



プレゼントを作って交換しました☆

温かい笑顔あふれる交流となりました。



★婦人会との交流★ ～はーとふる交流会～



ゲームやふれあいあそびをして楽しい一時を過ごしました♪

☆多可町子育てふれあいセンター

<Email>kosodate@town.taka.lg.jp

〒677-0114 多可町八千代区仕出原 353

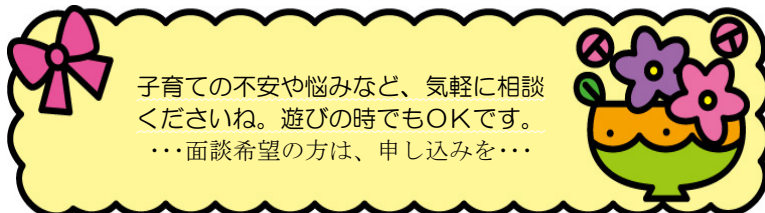
<TEL/FAX> (0795) 37-2525



★天候等により、活動場所・内容が変更になる場合があります。変更内容については、ホームページで、確認することができます。<http://takacho.tokyo.r-cms.jp/kosodate/>

日	月	火	水	木	金	土
			1 ★親子あそび グリーンプラザ	2 ・おはなし C ・音あそび C 子育てふれあいセンター	3 ・にこにこ修了式 (H22~25) 交流会館	4
5	6 ・おやこ活動 (H28) 子育てふれあいセンター	7 ・おやこ活動 (H27) 中児童館	8 ・おやこ活動 (H25) 中児童館 ・おはなしC ・音あそび C キッズランドやちよ	9 ・おやこ活動 (H26) 中児童館	10	11
12	13 ・ぼかぼか C ・食育 C ・古着屋たかっ子 子育てふれあいセンター	14 ★学習会 八千代プラザ	15	16 ★ボランティア 交流会 八千代プラザ	17 ★お祝い会 旧中町幼稚園	18 ★パパとあそぼう 「親子わくわくキャンプ」 子育てふれあいセンター →
19 →	20 春分の日	21 ・おやこ活動 (H27) 旧中町幼稚園 ・おやこ活動 (H28) 子育てふれあいセンター	22 ・おやこ活動 (H25) 子育てふれあいセンター	23 ・おやこ活動 (H26) 子育てふれあいセンター	24	25 自由開放 子育てふれあいセンター
26	27 ★赤ちゃん広場 子育てふれあいセンター	28 ★親子あそび 瑞光寺(門前)	29 閉館	30	31	
3/29 館内清掃のため閉館						

★「年度別おやこサークル活動」「自主サークル活動」「にこにこ教室」の内容については、在宅家庭配布の『ぼかぼかたより』をご覧ください。



子育ての不安や悩みなど、気軽に相談
ください。遊びの時でもOKです。
・・・面談希望の方は、申し込みを・・・

家庭相談員にも相談できます

子どもの成長や発達に関すること、家庭をはじめ子どもを取りまく生活環境に対する悩みなど、子どもに関するあらゆる相談があれば、お気軽にご連絡ください。

こども未来課 教育委員会 電話 32-2385

学習会「子どものよりよい発達のためのかかわり方」(2月17日の様子)

講師：瀧井 美緒氏(臨床心理士)



<子どもの成長を支えるために>

- ・子どもの成長のことを少しでも知っておく
- ・ひとりで正解を見つけようと頑張らない
家族だけで悩まず、保健師、子育てふれあいセンター・園の先生、心理士などに相談
- ・大人とのかかわりで伸びる、成長していく面がある

(参加者の感想)

- ・とても役に立つお話が聴けました。特に「声かけを具体的に言う」のはなるほどと思いました。私は理解できていても子どもには伝わっていない事が多々ありそうです。家に帰ったらたくさんほめてあげたいです。
- ・“あたりまえをほめる” はっとしました。
子どもの行動をよく見て、しっかりほめてあげようと思います。
怒ってばかりの毎日。怒る前に母の気持ちを伝えてみたり、怒った後に謝ってみたり、もう一度丁寧に関わってみようと思いました。まずは、母にできることをひとつずつやってみます。

活動のお知らせ

保育園・幼稚園がお休みの時は、いつでも遊びに来てね。

☆親子あそび…誰でも参加できます。申込不要

と き : 3月1日(水) 10:00~11:30

ところ : グリーンプラザ

内 容 : 「ひなまつり」

*桃の節句をみんなで楽しみましょう。

持ち物 : お茶

と き : 3月28日(火) 10:00~11:30

ところ : 瑞光寺(中区門前)

内 容 : 「春探しのお散歩」

*瑞光寺の境内や水仙ロードをのんびり歩きながら春を見つけましょう。

持ち物 : お茶

【雨天時】交流会館であそびます。

☆お祝い会…申込必要

と き : 3月17日(金) 10:00~11:30

ところ : 旧中町幼稚園

内 容 : 1年間の成長を喜び、みなでお祝いしましょう。

*親子写真をお渡しします。

パパとあそぼう!

と き : 3月18日(土) 15:30~ …申込必要
3月19日(日) 9:00解散 (定員12組程度)

ところ : 子育てふれあいセンター

内 容 : 「親子わくわくキャンプ」

参加費 : 大人 300 円、子ども200円

*詳しくはチラシをご覧ください。

☆学習会 …申込必要

と き : 3月14日(火) 10:00~11:30

ところ : 八千代プラザ

内 容 : 入園に向けて「こころの準備」

講 師 : 萬浪 久恵氏(キッズランドやちよ所長)

*入園時の子どもたちの様子や園での対応、不安なときなどにどのようにかかわればよいか、などをお話していただきます。

赤ちゃん広場

と き : 3月27日(月) 10:30~11:00

ところ : 子育てふれあいセンター

内 容 : ・身体測定

・スキンシップあそび

・おはなししましょう

その後センターで自由遊び

*誰でも参加できます。気軽にお越しくださいね。

☆ボランティア交流会

と き : 3月16日(木) 10:00~12:30

ところ : 八千代プラザ

対 象 : 今年度センター活動において協力
いただいた方々
(ボランティア・自主サークル・他)

【申込み・問合せ】

多可町子育てふれあいセンター

37-2525



わらべうた・童謡の絵本の紹介



「おべんとうばこのうた」

構成・絵 : さいとう しぶ

出版社 : ひさかたチャイルド

これくらいの おべんとうばこに
おにぎり おにぎり ちよいと つ
めて…

歌詞に合わせて、擬人化されたお弁
当が登場。ワンフレーズごとにペー
ジをめくりながら、見て聞いて、歌
って楽しい絵本です。



「わらべうたであそびましょ!」

編・絵 : さいとう しぶ

出版社 : のら書店

子どもたちが大好きなわらべうたが、
楽しい絵本になりました。

*あがりめさがりめ *だるまさん
だるまさん *いっぽんぼし *げ
んこつやまのたぬきさん *なべな
べ *かごめかごめ *さよならあ
んころもち 全7編収録



「おもちゃのチャチャチャ」

構成・絵 : 市原 淳

出版社 : ひさかたチャイルド

幼児が楽しく想像できるファンタジーの
世界を歌ったおなじみの童謡「おもちゃ
のチャチャチャ」が絵本になりました。
歌を歌いながら、リズムカルにページが
めくれるように全体を構成。
親子で、家族で、また、お話会や子供会
のパーティーでも楽しめる絵本です。

親と子が自立するために

過保護な親に育てられると・・・

過保護な親というのは、文字どおり子どもを守りすぎてしまう親のことです。

中には、子どもががっかりする姿を見たくないあまり、子どもが欲しがるものを何でも買い与えたり、子どもの要求には何でも応えようとしたりする親もいます。この場合、子どもはがっかりする体験を十分にできないので、自分の欲求をコントロールする力を培うことができません。

また、子どもが傷つかないように、子どもが嫌な思いをしないように、子どもが失敗しないように、先回りして手を打っていくので、子どもは失敗や挫折を経験できません。その結果、子どもは成長する機会を奪われ、心理的に自立することができなくなります。自立できないということは、親離れできないということであり、親との間に境界線を引けないということでもあります。

そして、親との間に境界線を引けないまま大人になると、他者との間に境界線を引くことも難しくなるので、他者の言動に振り回されたり、他者の言動に傷つきやすくなったりしてしまうのです。

過干渉な親に育てられると・・・

過干渉な親とは、子どもに対して「あれをしなさい、これをしなさい」とか、「それはやめておきなさい」といった干渉を過剰にする親のこと、つまり、子どもを自分の意のままにコントロールしようとする親のことです。

子どもは、自分と親の間にしっかりした境界線を引くことで、心の中に誰からも侵入されない安全領域をつくり出し、そのことによって自分が自分であることの確かさを育て、心理的に自立していきます。

しかし、過干渉な親はその境界線を無視して、子どもの人生に干渉します。そして、そのことによって、子どもが境界線をつくるプロセスを妨げるのです。つまり、子どもが健康的な自我を確立していくプロセスを妨げてしまうのです。

過保護・過干渉にならないために・・・

普通親は、子育てをする中で、さまざまな心配や不安を感じます。そういった心配や不安が、子どもの年齢に応じた適度な保護や、適切な指導につながっていけば理想的なのですが、その心配や不安が大きくて自分だけでは抱えきれないとき、親はどうしても子どもに対して過保護や過干渉になってしまいがちです。

そんなとき親は、自分の等身大の姿をしっかりと見つめ、自分の弱さを認めて、「今の私はこんなにも心配で不安なんだ。その心配や不安は、自分ひとりでは抱えきれないくらい大きなものなんだ」と受け入れるといいのです。自己受容をするのです。

そして、その抱えきれない心配や不安が、なるべく過保護や過干渉という形で出ないように、いろいろと対策を考えるのです。たとえば、子育てについての互いの心配や不安を家族で聞き合って、ひとりで抱えられない感情を家族で抱えて支えあうのも有効です。※

私たちは皆、不完全で未熟な存在です。親も不完全で未熟でいいのです。不完全であるということは、成長の余裕があるということですし、未熟であるということは、これから成熟していけるということでもあります。

今の自分の不完全さや未熟さを受け入れ、今の自分に合った課題を見つけて一步一步取り組んでいくことで、親も成長していけます。そして、親自身が成長していく姿を見せることこそ、子どもに与えることのできる最大の贈り物なのだと思います。

「鏡の法則」 著：野口嘉則（サンマーク出版）より

次号は「無関心・放任」について掲載します。

※ 他にも、専門機関（保健師、家庭相談員、子育てふれあいセンターの職員、園の先生、心理士など）に相談できます。